

私たちの生活線

北陸新幹線飯山駅開業と地域公共交通



3月14日、いよいよ北陸新幹線長野―金沢間が開業します。北陸新幹線は、市内の中央を横断し、毎日約1万人もの人たちが、私たちの住む地域を通り、東京と金沢間を行き来することとなります。今回は、北陸新幹線という新たな交通手段と、私たちの地域を支え、人をつなぐ地域公共交通について見つけ直します。

北陸新幹線の概要

北陸新幹線は、上信越・北陸地方を經由して東京と大阪を結ぶ延長700キロの新幹線鉄道計画で、交通の大動脈として沿線地域の発展に大きく寄与することが期待されています。市内を通る列車には、主要な駅に停車する「かがやき」と飯山駅を含めたほとんどの駅に停車する「はくたか」の2種類があります。

また、市内の高架橋にはスプリングクラーで散水し消雪する「散水消雪型」が採用され、冬期間も安全に走行できるよう対策がとられています。

身近な存在となる新幹線

JR東日本、西日本から発表された運行ダイヤでは、新駅の飯山駅には「はくたか」が上下各12本停車することに なります。

最速達で飯山―東京間を99分、飯山―金沢間は75分、飯山―富山間は51分で行くことができるようになります。

信越自然郷 魅力ある広域 エリアの玄関口へ



飯山駅から半径20キロ圏内の市町村で構成する信越9市町村広域観光連携会議では、信越9市町村エリア名を「信越自然郷」、エリアのブランドコンセプトを「千年風土の豊穰の地」とし、エリア認知度の向上を図るため、さまざまな事業を実施しています。

3月14日(土)には、北陸新幹線飯山駅に合築した飯山駅観光交流センター1階に、信越自然郷観光案内所がグランドオープンします。これにより、信越自然郷エリアの観光案内、情報発信、宿泊手配などをワンストップで対応できるように なります。



この観光案内所は、スタッフなどの充実を図り、日本政府観光局認定外国人観光案内所の「カテゴリー2（少なくとも英語で対応可能なスタッフ）が常駐し、広域の案内が提供できること」に認定されました。今後も、国内外の観光客の皆さんに対し、信越自然郷の旅をサポートする飯山駅であり続けるようサービスに努めます。

信越自然郷に関する問い合わせ先
信越9市町村広域観光連携会議事務局
(飯山市役所広域観光推進室内)

☎0269(6)3111

広がる私たちの生活線 ～北陸新幹線長野—金沢間を体験レポート～



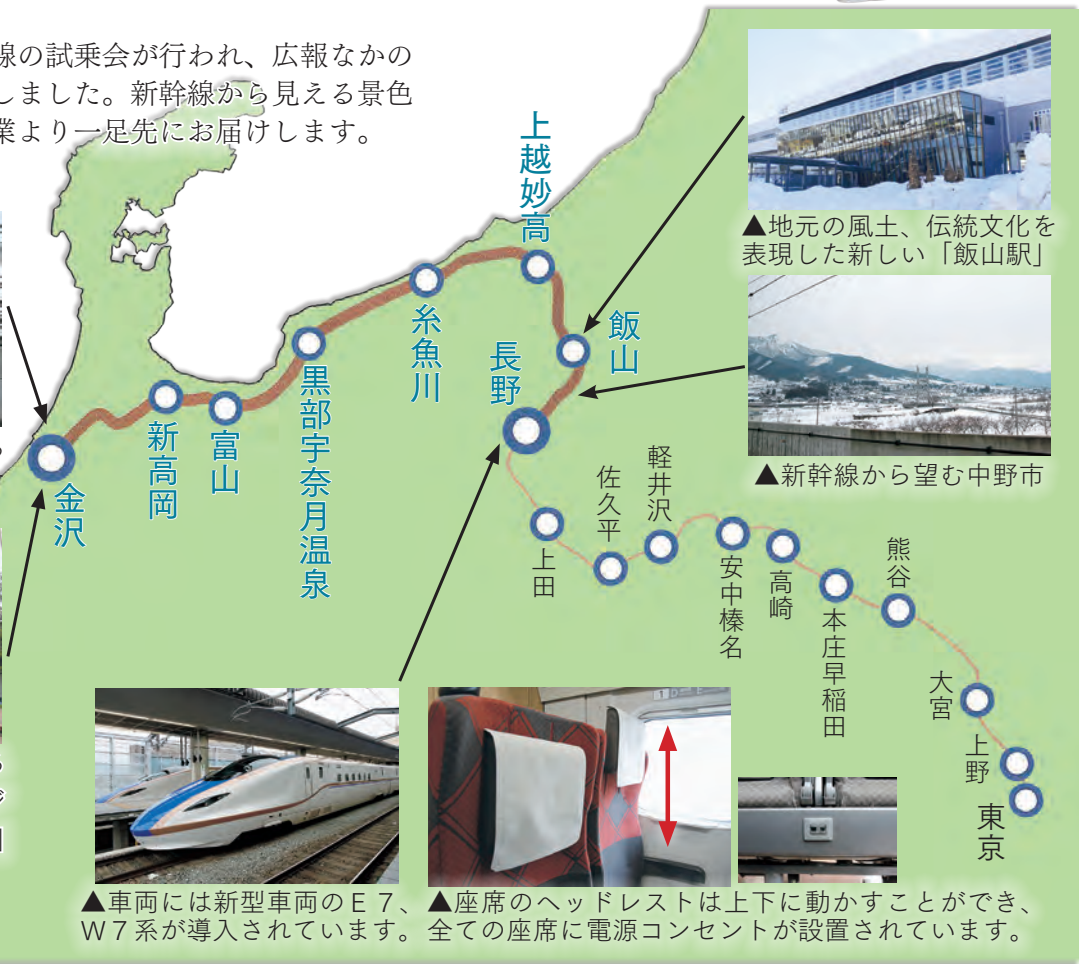
2月8日、北陸新幹線の試乗会が行われ、広報なかの編集者が試乗会に参加しました。新幹線から見える景色や金沢の様子などを開業より一足先にお届けします。



▲金沢駅に直結し、訪れる人に差し出す雨傘をイメージした「もてなしドーム」



▲金沢の伝統芸能である加賀宝生の鼓をイメージし、ドーム隣にある「鼓門」



JR 東日本 飯山駅
細野 修 駅長

interview

飯山駅を中心として
地域の発展につなげたい

北陸新幹線飯山駅が開業することで、アクセスルートが増え、都心だけでなく北陸地方からもお客さんが来やすくなります。信越自然郷の地域の皆さんと協力しながら、この飯山駅を観光の中心として、周辺地域の発展につなげていきたいです。また、新しい飯山駅観光交流センター2階には、市民の皆さんの協力金により、全国的にも珍しいカラクリ時計が設置されているほか、飯山線では観光列車「おいこっと」の運行を予定しています。ぜひ皆さんにも「新しい地域の足」として利用していただきたいです。

飯山駅斑尾口駐車場が供用開始となります

整備が進められていた「飯山駅斑尾口駐車場」が3月14日(土)から供用開始となります。立体駐車場は、普通車が409台(うち、身体障がい者用9台)、平面駐車場は約70台の駐車が可能です。



また、定期利用などの詳細については、飯山市公式ホームページをご覧ください。飯山市建設水道部新幹線駅周辺整備課(☎0269(62)3111)へお問い合わせください。なお、利用料金は次のとおりです。

使用区分	平面駐車場	立体駐車場
1時間以内	無料	無料
1時間を超え 4時間以内	100円	200円
4時間を超え 8時間以内	200円	400円
8時間を超え 12時間以内	300円	600円
12時間を超え 24時間以内	400円	800円
24時間を超え 48時間以内	600円	1,000円
48時間を超え を超える場合	600円に24時間ごと 600円を加算	1,000円に24時間ごと 1,000円を加算
定期利用	60,000円/年	120,000円/年